若者の地方定住戦略を考える

地方創生と

ソーシャルビジネスの





役割



社会性(公共性)と収益性(事業性)を両立させながら、さまざまな社会的課題を ビジネスの視点から解決していくことが現在、若者を中心に活発化しています。 本シンポジウムでは、ソーシャルビジネスの政策的側面と事業的側面の両面から ソーシャルビジネスの重要性を理解・確認し、

地方におけるソーシャルビジネスの今後のあり方について考えていきます。

フィリップ・コトラー教授メッセージ

「公共の利益」の推進によって、 よりよい社会をつくっていきましょう!

> ノ-スウェスタン大学経営大学院特別栄誉教授 フィリップ・コトラー



3

2023.

時間

13:30~15:45 (開場/受付 13:00 から)

会 場

パネルディスカッション パネリスト

半澤 筋 氏

1 津山圏域雇用労働センター 2F大ホール(津山市山下92-1)

2 オンライン(Zoom)配信

株式会社ボーダレス・ジャパン・ボーダレスアカデミー代表

講演プログラム



第1部 基調講演

地域の持続的発展に向けて

経済産業省 地域経済産業グループ 地域経済産業政策課長 永澤 剛氏



第1部 テーマ講演

ソーシャルビジネスの現状・課題・展望 株式会社ボーダレス・ジャパン 代表取締役副社長

鈴木 雅剛氏



加茂纖維株式会社 代表取締役 角野 充俊氏



関西大学 商学部教授 横山 恵子氏



第2部 解 説

ソーシャルビジネスとは何か

オーフス大学 客員教授・津山市みらい戦略ディレクター 松野 弘氏(パネリスト)



第2部 パネルディスカッション

地方創生とソーシャルビジネスの役割と展望

専修大学 商学部教授

神原 理氏(コーディネーター)



司 会 元岡山放送キャスター/フリーアナウンサー 黒住 祐介氏

※講演者・講演内容・タイムスケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。

お申し込み お問い合わせ 岡山県津山市 つやま産業支援センター

TEL 0868-24-0740



主 催

つやま産業支援センター

協力

-般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会

後援

中国経済産業局、岡山県美作県民局、津山商工会議所、作州 津山商工会、日本政策金融公庫津山支店、津山青年会議所、 山陽新聞社、津山朝日新聞社、OHK 岡山放送

본

ウェブからの申し込みはこちら https://bit.ly/3XGafLe

プログラム

開催日時: 2023 年 3 月 15 日(水)

オンライン(Zoom)配信あり

はじめに

13:30-13:40

開会挨拶 津山市長 谷口 圭三氏

趣旨説明 津山市産業経済部長(つやま産業支援センター 副センター長)明楽 智雄氏

13:40-14:10 基調講演



経済産業省 地域経済産業グループ 地域経済産業政策課長 永澤 剛氏

1996年 通商産業省(現経済産業省)入省。以来、主に資源エネルギー政策、環境・リサイクル政策等に従事。2013 年から産業技術環境局地球環境 連携室長として、途上国支援や気候変動交渉を担当。2016年からは国連工業開発機関(UNIDO)のウィーン本部に出向し、アフリカ支援や SDGs 達成に取り組む。2019 年に帰国後、資源エネルギー庁原子力国際協力推進室長、製造産業局生活製品課長を経て、昨年より現職。

第1部

14:10-14:30 テーマ講演



株式会社ボーダレス・ジャパン 代表取締役副社長 鈴木 雅剛氏

1979 年生まれ。山口県出身。2007 年、貧困、差別・偏見、環境問題等の社会問題を解決する「ソーシャルビジネス」しかやらない会社として、田口一成(同社代表取締役社長)と共に株式会社ボーダレス・ジャパンを創業。国内・海外を問わず、社会問題を解決したいという強い志を持つ社会起業家を生み出し、互いの資金・人材・事業ノウハウを共有することで、社会インパクトの最速最大化を推し進める「社会起業家のプラットフォーム」として、次々とソーシャルビジネスを生み出している。2022 年12 月時点で、14 カ国 47 事業を展開。

14:40-14:55 解説



オーフス大学客員教授、津山市みらい戦略ディレクター、博士(人間科学) 松野 弘氏 ※オンライン出演

千葉大学大学院教授/千葉大学CSR研究センター長、日本大学大学院教授、日本学術会議連携会員等を経て、現職。 千葉大学・早稲田大学・東京農業大学の各客員教授を歴任。CSR論/「企業と社会」論・環境思想論/環境社会論、まちづくり論、ソーシャル・マーケティング論等の日本有数の専門家であり、海外の一流大学の教授等とのネットワークをもっている。世界的なマーケティング学者のフィリップ・コトラー教授とは30年来の友人でもある。彼の最新単著、『「公共の利益」のための思想と実践』(監訳、ミネルヴァ書房)を昨年12月に刊行。



専修大学 商学部 教授 神原 理氏

1995年兵庫県立大学大学院経営学研究科博士課程修了。 編著 (2009) 『コミュニティ・ビジネス』白桃書房、編著 (2011) 『ソーシャル・ビジネスのティッピング・ポイント』 白桃書房、編著 (2019) 『サービスマーケティング概論』 ミネルヴァ書房ほか。



株式会社ボーダレス・ジャパン ボーダレスアカデミー代表 半澤 節氏

1990年宮城県仙台市生まれ。ボーダレス・ジャパンに入社後、貧困農家に雇用を創るオーガニックハーブ事業 AMOMA やアパレル事業の経験を経てシリア難民に安定した仕事と居場所を創るためトルコで社会起業。帰国後は社会起業家の立ち上がりに伴走する起業家バディを経て採用人事も歴任。2020年からは社会起業家を一人でも多く増やすためボーダレスアカデミー代表として事業を運営。

第2部

14:55-15:40 パネル ディスカッション



加茂繊維株式会社 代表取締役 角野 充俊氏

1953年生まれ。大学卒業後建築家を目指し大和建築設計務所入所。その後京都に移り都市空間研究所入所、1987年一級建築士事務所角野建築研究所設立。SDレビュー等入選。2社の役員を兼務。1988年京業を引き継ぐため加茂繊維入社。1997年代表取締役就任。下請けの縫製工場を直販製造小売メーカーに変革。大手メーカーと協業し素材メーカーへ成長させている。ミッションは「社会の課題を繊維のチカラで解決する」とし国内のものづくりネットワークを構築し、津山から世界を目指す。



関西大学 商学部 教授 横山 恵子氏 ※オンライン出演

関西大学商学部教授。一般社団法人そばくりラボ代表理事。 北海道大学大学院経済学研究科修了。博士(経営学)。ソーシャル・アントレブレナーシップと協働を中核テーマに研究・教育活動を行っている。編著書に『企業の社会戦略とNPO』(2003年)、『エシカル・アントレブレナーシップ』(2018年)、『日本のコレクティブ・インパクト』(2022年)等がある。

閉会

15:40-15:45

閉会挨拶 津山市副市長(つやま産業支援センター センター長) 桒村 功士氏

※講演者・講演内容・タイムスケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。

地方創生とソーシャルビジネスの役割 参加申込書

FAX:	0868-24-0881		申込期限:	2023年3月13日(月)
会社·組織名				
TEL		メールアドレス		
連絡担当者	所属部署:	氏名:		
参加者①氏名		参加者②氏名		
参加者③氏名		参加者④氏名		
参加方法	いずれかにチェックをいれてください 現地参加	(津山圏域雇用党	労働センター)	□ オンライン (Zoom)配信
通信欄				

お問い合わせ・お申込み先

〒708-0004 津山市山北 663 津山市役所東庁舎 1 階 つやま産業支援センター TEL (0868)24-0740 FAX (0868)24-0881 E-mail info@tsuyama-biz.jp HP https://www.tsuyama-biz.jp

ウェブからの申し込みはこちら https://bit.ly/3XGafLe

